



「祭りだワッショイ」通所リハビリは大賑わい！



# それいゆ 広報

Vol.138

医療法人 同仁会

- 介護老人保健施設 それいゆ  
TEL0577-35-3030
- 桐生クリニック  
TEL0577-35-3880 FAX (共通) 0577-35-3063
- 折茂医院  
TEL0577-34-5025
- それいゆ訪問看護ステーション  
TEL0577-37-5260
- ヘルパーステーション それいゆ  
TEL0577-37-3360
- 病児保育室プティそれいゆ  
TEL0577-35-2525
- ケアプランセンター それいゆ  
TEL0577-35-3770
- ショートステイ それいゆ  
TEL0577-35-0710
- シャロン・ド・それいゆ  
TEL0577-34-5026
- Dr.Orishige ビオメゾン  
TEL0577-37-0800
- りあん・ど・それいゆ  
TEL0577-32-8166

八十年以上ぶりとも言われた暑い夏も、空の雲に、ようやく終わりを感ずることができるようになって参りました。

最近、施設にお越しになられた際に、外国人スタッフを見られたことがあるのではないのでしょうか。当施設では、令和五年から特定技能外国人を採用しています。面会の際などにお会いした時には、明るい笑顔で元気に挨拶をさせていただいています。

介護の仕事は、年齢や性別を問わず活躍することができ、多様な働き方が可能です。子育て世代、中高年者も含め、あらゆる世代が働きやすい職種であると考えています。また、たくさんの方の感謝の言葉や笑顔に出会えるやりがいや魅力のある仕事です。

しかし、慢性的な人手不足で悩んでいる施設がほとんどです。現在、特定技能職員たちはフィリピン・インドネシア・ミャンマーからの七名で、毎日休まず一緒に働いています。彼らは真面目でも意欲が高いです。そのため労働力の確保だけではなく、その真面目な働きぶりは私たちにとって大きな刺激になっています。また、指導者となる私たちは、相手が理解できるようにわかりやすく説明する必要があります。介護技術や実践内容の振り返りをする機会が増え、私たち自身のスキルや指導力の向上につながっているようです。



## 介護老人保健施設それいゆ における取り組み

介護老人保健施設それいゆ  
看護介護部長 今井靖子

さて、日本人の平均寿命は年々伸び続けており、男女ともに八十歳台を超えています。当施設のご利用者様の平均年齢は九十歳近くになっております。人生の終盤にあるご利用者様に、楽しく、笑顔で過ごしていただくためにはどうすれば良いのか、その方らしく過ごしていただくとはどういうことなのかと日々考えながら、支援させていただいています。

ご利用者様ご本人から思いを聴かせていただける時には、その意志を尊重することができます。しかし、ご本人からの意志が確認できない時には、ご家族様からご利用者様がどう過ごされて欲しいかをお聴きし、ご家族様のお気持ちを尊重した支援をさせていただきます。

今後も、美味しく食事を召し上がっていただくために、季節を感じられる行事や食事内容といった創意工夫を凝らし、ご利用者様お一人お一人の日々の生活が豊かであるように、できれば一日の終わりにはささやかな幸せを感じて眠っていただけるよう、職員一丸となり努力していく所存でございます。

今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 介護老人保健施設それいゆ

## ■エレベーター工事と面会制限のお知らせ

介護老人保健施設それいゆは、開設以来二十七年経ち設備関係の修繕が必要となっており、今年度はエレベーターリニューアル工事を十月二十二日～十一月十五日の期間で行います。期間中は事故等の無いよう安全管理に留意しますが、何かと制約等あつて皆様にはご不便をお掛けします事、ご理解いただきますようお願い致します。

なお、**工事期間中は安全面等を考慮し面会を中止させていただきます。**面会をご予定されていた方々は、大変申し訳ありませんが再開までお待ち下さい。



## ■予防接種の予約票が市役所から届きます

インフルエンザ及び新型コロナウイルス予防接種の予約票が市役所からご自宅に届きます。(六十五歳以上の方、六十～六十四歳で身障手帳一級の方)

但し、接種希望であっても今まで予防接種を受けた事の方は市役所へお申し込み頂く必要があります。予約票が手元に届きましたらすべてご記入の上、当施設受付までお届け下さい。料金は当月ご利用料と併せて請求させていただきます。



# 通所リハビリテーション

主任 白川 浩代

残暑もようやく落ち着いてきました。この夏も本当に暑い日が続く中、それいゆ通所リハビリに元気に通っていただきましてありがとうございます。

当所では通っていただいているご利用者様に、「リハビリをしに来ていただいただけでなく、「楽しいな」「また行きたいな」と思っていただけの方やスタッフ一同色々と考えております。今夏は『お仕事発見隊』と『夏祭り』を計画しました。

『お仕事発見隊』は小学生と中学生の子供たちが希望して、お仕事体験に来てくださいます。以前にも来てくれたお子さんが「楽しかった!!」と別の友達と一緒に今年も参加してくれました。レクリエーションの時間に名札のキーホルダーと一緒に作りました。みんな応募することなく話しかけてくれ、ご利用者様の笑顔もたくさん見られました。この子たちが大人になった時「あの時楽しかったな。介護の仕事してみようかな。」と思ってもらえたら嬉しいです。

『夏祭り』は毎年八月に行っています。今年はヨー釣り・わなげ・千本くじ・ベビーカーステラ・か



での生活ができていても、なかなか出掛けることが難しい方もたくさんみえます。それいゆ通所リハビリへ来ていただくことで、楽しみが一つでも増えるの良いなど、スタッフ一同頑張っています。さて、この後はどんな行事があるでしょうか? また楽しみにしててくださいね。



き氷を準備しました。チケットを配り各々好きなところへ、好きな順番で行っていただきます。いつもはあまりお話をしない方からも「楽しかった」や「かき氷なんて何年振りやろ」などの声もいただき、スタッフも準備した甲斐があったと嬉しかったです。ご自宅



### 避難訓練



皆さん慌てないで下さい！

新型梯子車の出動要請！！

特定技能職員も真剣です。

### 大正琴慰問



琴生流菊八重会の皆様の音色に心和む午後のひと時でした。

### それいゆ 保ふく室の夏遊び

### 敬老会 長寿の秘訣は…



### プチ夏祭り～！



各フロア毎にゲームコーナーなどで楽しみました。職員は法被と浴衣で盛り上げました。



# それいゆ訪問看護ステーション

理学療法士 古田 光

## ボツリヌス療法と集中的なリハビリ

折茂医院では脳卒中、頭部外傷、脊椎損傷後の手足の痙縮（けいしゆく）に対して、ボツリヌス療法を受けられるようになりました。今まで飛騨地域では、なかなか受けられなかった治療が受けられるようになったことは、手足のつっぱりで日常生活に不便を感じておられた方や療法士にとって大きな変化であり、大変喜ばしいことと思います。

ボツリヌス療法とは、緊張した筋肉に緊張をやわらげる薬剤（ボツリヌス菌）を注射して痙縮を軽減させる治療です。

注射により「手が開きやすくなり、使いやすくなった、清潔を保てるようになった」、「歩きやすくなった」、「装具が履きやすくなった」、「おむつの交換が楽になった」などと好評で、日常生活の改善やご家族の介護負担の軽減が期待できます。

ボツリヌス療法によって痙縮がやわらいでも、リハビリを行わなければ機能の回復は望めません。リハビリとボツリヌス療法を一緒に行うことによって、より日常生活動作（ADL）などが行いやすくなる効果が期待できます。

## ボツリヌス療法と一緒にリハビリについて

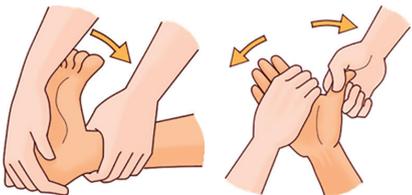
それいゆ訪問看護ステーションからご自宅へ訪問し、集中的にリハビリを行っています。

医師、看護師と連携・協力し、担当の療法士が治療効果について、評価を行うとともに、ストレッチや手足のリハビリなど、個別のリハビリプログラムを立案

し、マンツーマンで対応します。

また、ご自宅で行える自主練習の指導も併せて行います。

手足のつっぱりでお悩みの方は、是非一度、ご相談ください。



# ヘルパーステーションそれいゆ

残暑厳しい中にも少しずつ秋の訪れを感じられる季節となりました。皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか？

今年は短い秋となりそうですが、美味しいものを食べ、刻々と姿を変える秋の景色を楽しんで過ごしたいですね。

## サービス提供において、工夫している事

基本的に訪問介護は、介護支援専門員（ケアマネジャー）の作成した、居宅サービス計画書に基づいたサービスを利用者様に提供する介護保険事業です。

安全に安心して在宅生活を送っていただくために、利用者様のニーズに沿っていなくては、意味がありません。

その為、訪問時に利用者様のいつもと違う身体の変化や何気ない会話の中での問題点を読み取り、今、利用者様にとっての必要なサービス内容は何かのスタック間で話し合い、介護支援専門員へ報告、相談を行っています。

ちょっとした気づきを大切に訪問させていただきます。（野島）

利用者様とのコミュニケーションを大切に、気軽に話しやすい関係づくりを心がけて、訪問させていただきます。（小倉）

利用者様それぞれに得意な事があり、得意分野や興味のある事は、生きいきと話され私達も楽しく、教えていただく事もたくさんあります。「今日も楽しかった」「話したら気持ち良くなった」と思ってもらえたら良いかと、訪問させていただいています。（寺尾）

微力ながら利用者様に、より良いサービスが提供できるように、努力してまいります。今後ともヘルパーステーションそれいゆを、よろしくお願いたします。



# りあん・ど・それいゆ

管理者 阿礼 由美香

いつも、りあん・ど・それいゆをご利用いただき、ありがとうございます。今年も毎日、合言葉のように「暑くてえらいな」と言っていた気がします。

日頃は、熱中症や感染症に注意しながら、換気や温度調節・消毒に努めることで、大きく体調を崩される方もおられず、元気にお過ごしいただけております。これもご家族皆様のご協力があったことだと思っております。また、送迎時には職員に労いのお言葉をかけて下さり感謝しております。ありがとうございます。



飾ってあるのを目にすると、大変嬉しく思います。

また、利用者様と一緒にお花を育て、スイカの水やりや草取りなどの作業も行いました。デイルームに育てたお花を飾ってうっとりしながら、収穫したスイカを皆で美味しくいただきました。先日は敬老会を行い、歌にゲームと盛り上がり、お一人お一人からお言葉を頂戴し、長寿を皆さんでお祝いさせていただきました。

りあんは毎日『笑顔』に溢れています。これからも「今日も来てよかった。楽しかったな。」と喜んでいただけるよう、精進して参ります。よろしくお願いたします。



りあんでは、日々の猛暑で外へ出かけることが難しい状況であったため、施設の中で季節感を味わっていたらこうと、和紙に花びらの色付けをして朝顔を作成したり、黒い画用紙に思い思いの花火を貼り絵で表現したりと、個人作品を作成しました。ご自宅の玄関やお部屋に

# シャロン・ド・それいゆ

管理者 牧田 功



今年は、残暑が厳しく遅くまで続いていました。猛暑の夏から引き続きで、皆様の体力を消耗したうえに、十分な睡眠が取れず体調不良になる利用者様も多かったのではないのでしょうか。猛暑、残暑とこれからも気候変動が強くなっていくと言われております。元気で長く過ごしていただくために、利用者様の日常生活において必要な管理やアドバイスをを行い、安心して自立した生活ができるよう支援を行っています。介護についてご相談がありましたら、お気軽に訪問してください。

さて、シャロン・ド・それいゆの理念『笑顔のために』、利用者様の自立した生活が維持され、また楽しみと安心が持てるようなサービス提供に努めています。

① 緑を絶やさず、お花を楽しんでいただき、精神的に穏やかな気持ちになれるよう環境整備に努めています。また野菜を作り、作った野菜をみんな食べ、季節を感じていただく事で認知予防に努めています。

② 『ほっとカフェオレンジ』を開催、地域の方にシャロンを知っていただき、気楽に介護相談ができる場として継続に努めています。またシャロン利用者様と地域の方の交流の場になればと思っております。

③ 小規模多機能型居宅介護というサービスの意義として、一人一人に合ったサービスの提供、生活歴や人格を大切にしたいサービス提供ができるよう、適切な目標を立て、職員一同が実現に向けて努力しています。お気づきの点やご希望等がありましたら、いつでもご連絡ください。

連絡先：〇五七七一三四一五〇二六

シャロン・ド・それいゆ  
管理者 牧田まで



# Dr. Ori-shige Bio-Mezon

副施設長 折茂 いづみ



交えながらクラシックからポピュラーな曲まで十曲以上演奏いただき、最後はふるさとを全員で合唱しました。ハープにはリラックス効果やヒーリング効果があつて、古くから音楽療法にも取り入れられているそうで、高山さんの奏でる美しい音色がホールから秋の空に広がって、心も身体も満たされた心地よいひとときをご入居の皆様も楽しんでいただきました。

九月十六日にはランチ付き見学会を開催し、ご見学の方にも Bio-Mezon の敬老の日メニューのお食事を体験して頂き美味いところ好評を頂きました。

九月二十九日には Bio-Mezon の敬老会を行いボーリング大会を楽しんだり、数えで百歳を迎えるご入居者様をみんなでお祝いしました。



コロナが収束してものなかなか開催できなかった行事ですが、今はすこしずつ再開して、皆様と交流できる機会を増やし季節を感じられる行事やお食事でご入居者様の毎日に彩りを添えるよう様々な工夫をしていきたいと思えます。



今年レザミひだは十五周年を迎え、九月二十四日「敬老のお祝いハープの演奏会」を一階ホールで開催いたしました。九年前にもお招きした、ハープ奏者高山聖子さんによる演奏会は、ご入居者様も前月から大変楽しみにされ、当日は大勢の方が来られました。高山さんからハープや曲の説明など興味深いお話を

# ケアプランセンターそれいゆ

介護支援専門員 鮎川 宏子

日頃は当ケアプランセンターの運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちケアマネジャーがケアプランを作成する時、利用者様は利用する事業所の選定にあたって、複数の事業所の紹介を求めることができません。その



6月：老健それいゆに入所中の能登半島地震避難者の方へはさみの会の方がヘアカットを行って下さいました。

際、事業所の特色や雰囲気、サービスの充実度など、ケアマネジャーが持つ情報がとても大きな意味を持つことがあります。コロナ禍で事業所を訪問することもほとんどなくなり、以前のように目で見て体感した情報をお伝えすることは難しくなりましたが、小さな情報でも積極的に把握し、事業所内で共有することで利用者様に還元できるように努めています。

初めて介護保険サービスを利用する時には、不安や緊張で一杯だと思えますが、情報提供や体験利用の提案、そして利用者様のお話を聞くことで、安心してサービスを利用させていただけるように努めています。

コロナも五類になり、制限を設けている事業所も少なくなりました。以前のように事業所を訪れ、そこで過ごす方々の様子を見られるようにと、願ってやみません。

# ショートステイそれいゆ

管理者 長瀬 千春

日中はいつまでも暑い日々が続いておりますが、朝夕の肌寒さと虫の声に少しずつ秋の気配を感じます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

この夏は特別養護老人ホームに入所されるご利用者様が多く、ショートステイをご利用される方の顔ぶれも随分様変わりしました。何回ご利用されても毎回「初めて来た」と言われたり、「ここに来るなんて聞いていない。家帰る」とご利用自体不意だったり、「家に帰りたい」との思いが強く、常に出口を求めて歩かれていたり、活発な方が多くご利用されています。

ご利用者様たちは、どんな生活を望んでみえるのでしょうか。ショートステイとして何ができるのか、ご利用者様の表情・行動から、何を感じどうして欲しいと思ってみえるのかを理解しようと日々話し合っております。それに加え、ご利用時、ご家族様からご自宅でおきたどんな些細な事でも情報として教えていただくことが、対応へのきっかけにさせていただくことができますので、是非お聞かせいただけます。また、介護専門職としての総合情報を常にアップデートし、知識を深め、ご利用者様の状態を判断できる技量を向上させ、心地良さを提供していきたいです。

ご利用者様が住み慣れた地域でいつまでも暮らすことができるよう、そのためのお手伝いができるよう、安心安全に楽しく過ごせるショートステイでありたいと思います。



# 病児保育室プティそれいゆ

管理者 中谷 美穂

日中暑い日も多い中、朝夕に冷気を感じるようになりました。日頃よりプティそれいゆをご利用いただき、ありがとうございます。

初めてご利用の親御さんは「病気の時に初めての場所で大丈夫かな？」など、不安や葛藤がいっぱいあることと思います。私たちはお子さんと親御さんの不安をしっかり受けとめ、お子さんが安心して甘えられる環境を心がけています。

食事、遊び、お昼寝も、お子さんの体調や機嫌に合わせて、欲しい時に、欲しいものを、無理強いないせずついよく過ごせることを一番にしています。



抱っこしていないと寝られないお子さん、他の人と離れていたいお子さんなど、その子に心地いい環境となるよう寄り添い、親御さんに替わって精一杯甘やかしてあげます。

なかなか食事のできないお子さんでも、「プティのうどんは食べられた」と喜ばれたり、親御さんから「プティに行くことを楽しみにしていた」と言っていただけることが、スタッフ一同の励みになります。ぜひ、プティそれいゆを安心してご利用ください。



新しくスタッフが  
増えました!



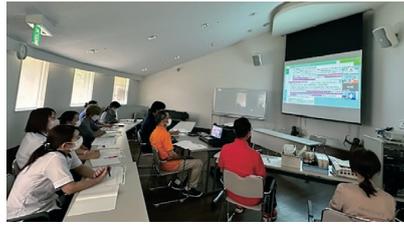
廣田 和香菜  
(保育士)

九月より、プティそれいゆに勤めています。子どもたちそれぞれの症状・病状に合わせてかわり、保育・見守りができるようにしていきます。よろしくお願ひします。

# 学習療法実践士養成研修

介護老人保健施設それいゆ学習療法マスター

介護主任 高ノ山優子



学習療法とは、脳科学の研究成果をもとに、読み書き・計算を使った認知症の非薬物療法ですが、健康な方であっても脳の活性化がみられ、教材はスラスラと簡単なほどに効果があります。

学習療法実践士は学習療法の目的と理論を理解し、正しい支援方法を修得し、実践できるための資格となり、受講後三ヶ月間の経験を経て登録されます。利用者の方々が楽しく、効果的な

学習療法を実践されることで、認知機能の維持・向上、また日常生活動作の改善を目指しています。今年度は七月十七日、九月十二日に実践士養成研修を実施し、計十二名のスタッフが受講しました。

## 研修参加者

Dr.Orishige ヨオメゾン 介護福祉士 小瀬紘乃



九月十二日に学習療法実践士養成研修に参加させていただきました。

学習療法とは、学習することが目的ではなく、脳の活性化を促し、QOLの向上を目的とするもので、正しい答えを求め指摘することではなく、『認める、ほめる、楽しく』を意識して行うことが大切だと学びました。

研修を受けたことで脳の基礎知識についてや、学習療法がもたらす効果についても学ぶことができました。今後の介護についても、役立てて行けそうです。

## 同仁会の元気な仲間 大募集！

- 資格 / 18歳以上 (介護職は資格取得見込可)
- 時間 / シフト制 (応相談)
- 給与 / 当法人の規定による
- 休日 / 1ヵ月単位の変形労働時間制 年間休日105日
- 社会保険完備、各種手当有り、福利厚生有り
  - 託児所あり (3歳未満)
  - 子育て中でも職場のスタッフがフォローしますので仕事しやすい環境です
  - 産休・育休等、安心の福利厚生
  - 医師が24時間対応だから夜勤も安心です
  - パート希望の方はご相談下さい
  - 20~70才代まで幅広い年代が在職し家族のような雰囲気です



- ① 看護師・准看護師 (老健施設・デイケア・訪問看護)
- ② 介護職 (老健施設・小規模・訪問介護)
- ③ 言語聴覚士・理学療法士・作業療法士 (老健施設)
- ④ ケアマネ (ケアプランセンター・小規模多機能)
- ⑤ 介護助手 (無資格パート)

## 編集後記

朝晩の気温差と、飛び回る赤とんぼや彼岸花、ススキといった風情によりやぐ秋の到来を思います。平年よりも高めの気温で推移しているこの気候に、皆様も身体に堪える夏と感じられたのではないのでしょうか。



そんな猛暑を吹き飛ばすイベントとして、老健それいゆでは八月に通所リハビリでお仕事発見隊に参加し、子ども達が優しさと元気パワーを発揮してくれました。また、フロアごとの夏祭りも、外国人のスタッフの浴衣姿で涼を感じさせてくれたり、フロアスタッフお手製のゲームで、利用者さんも大賑わいで盛り上がりつつありました。

法人本部のあるレザミひだメデイケアガーデンでは、七月に飛騨春慶弦楽器のアンサンブルコンサート、九月にハープ演奏会が開催され、地域の方々にも一緒に楽しんでいただくことができました。また、スタッフ家族とスタッフのデュエットによるミニコンサートも行ったりしました。

県内の他施設では、地域の方や職員、利用者さん家族も参加した夏祭りも去年あたりから開催されているそうです。地域の皆様により多く来訪していただける施設としての取り組みも、今後は更に多く計画していきたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いたします。(カ)

